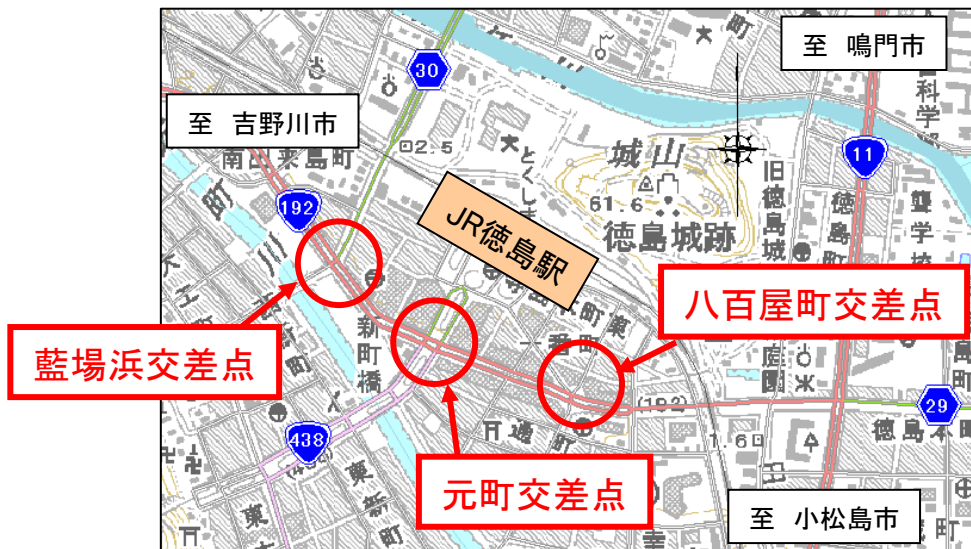


国道192号藍場浜・元町・八百屋町交差点で自転車の衝突・巻き込み事故防止を目的に自転車通行帯のカラー化を実施しました。

【概要】

国道192号藍場浜・元町・八百屋町交差点は、自転車事故の多い交差点です。徳島県道路交通環境安全推進連絡会議で検討を行い、右左折する車のドライバーに注意喚起を行い、自転車との衝突・巻き込み事故を防止するため、自転車通行帯のカラー化を行いました。



国道192号 元町交差点



【対策前】



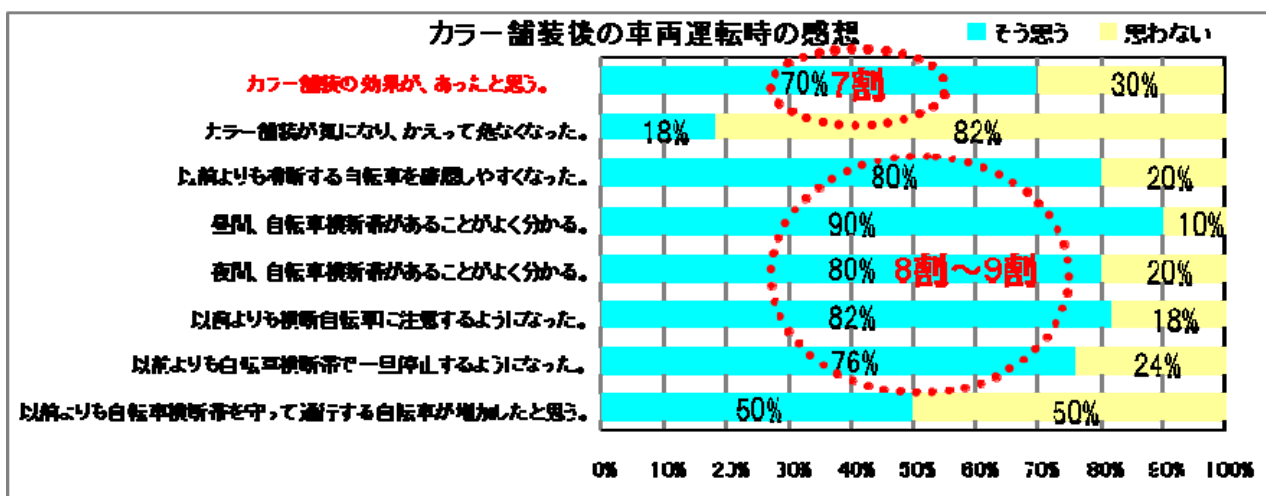
【対策後】

【対策の効果】

国道192号藍場浜・元町・八百屋町交差点を利用されるタクシー及びバス運転手50名、同交差点を自転車で利用されている方60名に聞き取り形式でアンケートと藍場浜交差点の定点調査を実施しました。

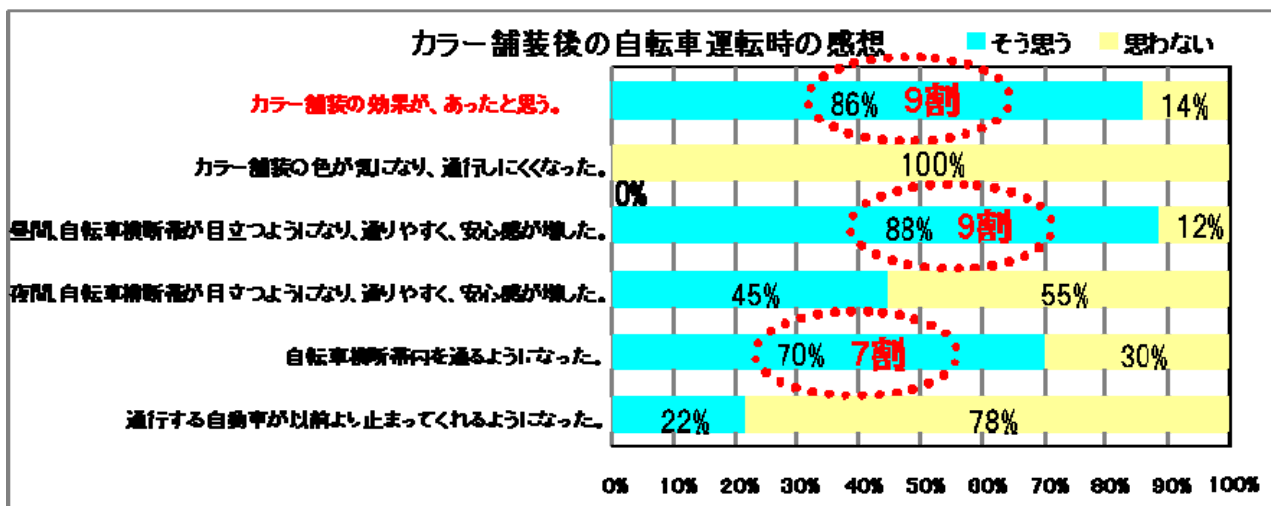
車両を運転される方の調査結果（回答数50人）

- 7割の方が「効果はあった」と回答
- 8割から9割の方が、自転車横断帯や自転車の視認性向上等の効果を認識している。



自転車を利用される方の調査結果（回答数60人）

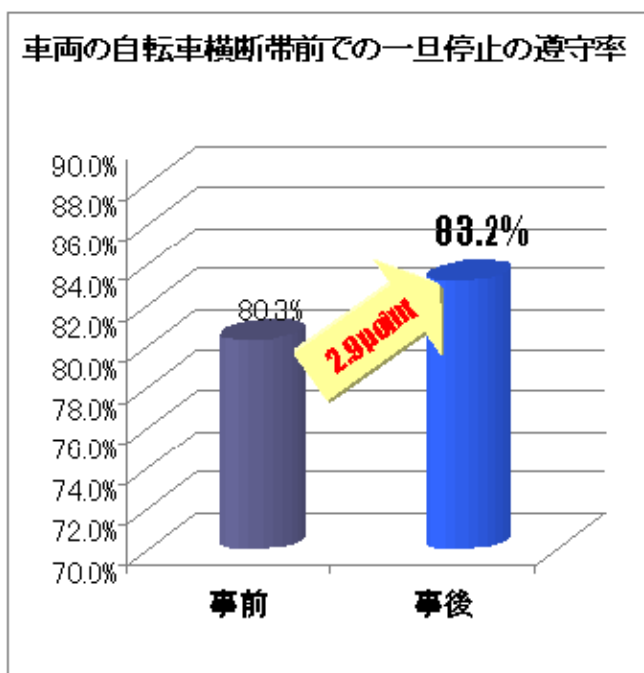
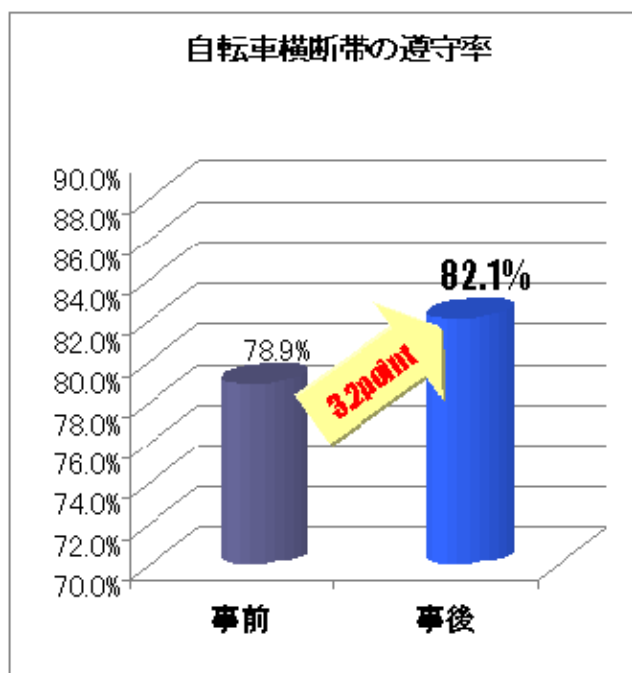
- 約9割の方が「効果はあった」と回答
- 約9割の方が「昼間、通いやすく安心感が増した。」と回答。
- 約7割の方が「自転車横断帯内を通るようになった。」とマナーの向上も確認された。



自転車の横断帯内の遵守率及び車両の横断帯前での一旦停止の遵守率を調査

調査日 : 事前調査 平成22年8月 2日
(カラー化工事は8月2日深夜)
事後調査 平成22年8月26日
測定時間 : 7:00~19:00 (12時間)

調査内容 : 自転車の自転車横断帯内通行状況
車両の自転車横断帯前での一旦停止
の停止状況
(横断自転車が無い場合の車両は含まず)



●自転車通行帯利用及び自動車の一旦停止は、観測結果もそれぞれ約3ポイント向上。
マナーの向上効果が確認された。